

JIA talk

vol.186



乙武洋匡 〔作家〕 | 多様性とは「選択肢を増やす」こと

「多様性」「ダイバーシティ」という言葉を耳にすることの多くなった昨今ですが、いったいどのような状態を指すのでしょうか。1998年に出版された『五体不満足』以来、一貫して多様性やダイバーシティの重要性を訴え続けてきた障害当事者の一人として、「選択肢のある社会」についてお話しさせていただきます。

2022年12月8日〔木〕 18:00-20:00 〔開場 17:30〕 会場：東京デザインセンター [B2階 ガレリアホール]

主催：公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 JIAトーク実行委員会 協賛：日新工業株式会社/日本アスファルト防水工業協同組合 会場協力：株式会社東京デザインセンター





乙武洋匡 (おとたけ・ひろただ) | 作家

1976年生まれ、東京都出身。早稲田大学政治経済学部卒。大学在学中に出版された『五体不満足』が600万部を超すベストセラーに。卒業後はスポーツライターとして活動。その後、小学校教諭、東京都教育委員などを歴任。地域に根差した子育てを目指す「まちの保育園」の経営に参画。2018年からは義足プロジェクトに取り組み、国立競技場で117mの歩行を達成。2022年、参院選（東京選挙区）に挑戦するも落選。

JIA トーク講演者一覧

1976年度	西川幸治 (京都大学助教授) / 祖父江孝男 (国立民俗学博物館教授) / 色川大吉 (東京経済大学教授) / 村野藤吾 (建築家) / 山口文象 (建築家) / 吉村順三 (建築家) / 都留重人 (経済学者) / 山崎正和 (大阪大学文学部教授)
1978年度	清家 清 (建築家) / 池辺 陽 (東京大学教授) / 長谷川 亮 (建築評論家) / 鈴木博之 (東京大学助教授) / 福田繁雄 (グラフィックデザイナー) / 秋岡芳夫 (工業デザイナー) / 吉田光邦 (京都大学教授)
1979年度	柳 宗理 (工業デザイナー) / 山根成之 (映画監督) / 高橋誠一 (建築家) / 帖佐美行 (彫金家) / 黛 敏郎 (音楽家) / 亀倉雄策 (グラフィックデザイナー) / 平山郁夫 (画家)
1980年度	樋口清之 (國學院大学名誉教授) / 小泉文夫 (東京藝術大学教授) / 森本哲郎 (評論家)
1981年度	遠藤 武 (文化女子大学教授) / 川喜田二郎 (筑波大学教授) / 石毛直道 (国立民俗学博物館助教授) / 島田一男 (聖心女子大学教授) / 山口昌男 (東京外国語大学助教授) / 山本七平 (評論家)
1982年度	東野芳明 (多摩美術大学教授) / 安井 清 (安井奎工務店棟梁) / 団 伊玖磨 (作曲家)
1983年度	岩田糸子 (ガラス工芸家) / 栗田喜三 (穴太衆流13代目) / 下河辺 淳 (総合研究開発機構理事長) / 今里 隆 (建築家) / 武満 徹 (作曲家)
1984年度	濱谷 浩 (写真家) / 黒田光彦 (日産自動車設計部) / 朝倉 摂 (舞台装置家) / 添田 浩 (日本大学芸術部講師) / 清水達雄 (作曲家) / 伊藤謙哉 (立教大学教授) / 和泉一哉 (日本航空技術部)
1985年度	周 達生 (国立民俗学博物館助教授) / 沈 雨晟 (人形美術研究家) / 宮脇 檀 (建築家) / 穆 小林 (中華人民共和国駐日大使館) / 崔 東玉 (人民芸術家) / スジャトモコ (国連大学長)
1986年度	ポール・チェン / 桐生 稔 (中部大学国際関係学部教授) / 白川義員 (写真家)
1989年度	芳野尹孝 (映画美術家) / 重森完途 (造園家) / 関根伸夫 (彫刻家) / 団 伊玖磨 (作曲家)
1990年度	内田正泰 (切り紙絵作家) / 細野稔人 (彫刻家) / 小塩 節 (ドイツ文学者) / 佐藤敏直 (作曲家)
1991年度	五味太郎 (絵本作家) / 中村鴈治郎 (歌舞伎役者) / 安達以乍牟 (浮世絵職人) / 中村八大 (作曲家)
1992年度	太田愛人 (エッセイスト) / 森 通 (画家) / 海老澤 敏 (音楽学者) / 大和屋 巖 (水彩画家)
1993年度	吉田 文吾 (文芸座・人形遣い) / 大岡 玲 (作家) / 川本喜八郎 (アニメーション作家) / 二田原英二 (彫刻家)
1994年度	大橋 力 (文部省放送教育開発センター教授) / 谷川俊太郎 (詩人) / 細野稔人 (彫刻家)
1995年度	篠田桃紅 (書家) / 伊藤喜三郎 (画家・建築家) / 東儀俊美 (前宮内庁楽部首席楽長) / ガストン・プチ (神父・画家)
1996年度	田中一光 (グラフィックデザイナー) / 沢木耕太郎 (JLライター・作家) / 一柳 慧 (作曲家・ピアニスト) / 篠田 正浩 (映画監督)
1997年度	柳 宗理 (インダストリアルデザイナー) / 大岡 信 (詩人・評論家) / 小島美子 (音楽学者) / 二川幸夫 (建築写真家)
1998年度	J・V スウェーデン (ランドスケープアーキテクト) / 養老孟司 (解剖学者) / 日高敏隆 (動物行動学者) / 荒川修作 (美術作家)
1999年度	池田直樹 (オペラ歌手・二期会会員) / 千田堅吉・千田郁子 (唐長十一代目) / 伊藤ていじ (建築史家) / 永六輔 (放送タレント)
2000年度	栄久庵憲司 (工業デザイナー) / 永井路子 (小説家) / 阿川佐和子 (著述家) / 湯浅譲二 (作曲家)
2001年度	三宅榛名 (作曲家・ピアニスト) / 池内 紀 (ドイツ文学者・評論家) / 小川通仁 (日本テレビ プロデューサー・演出家) / 吾妻兼治郎 (彫刻家)
2002年度	大友直人 (指揮者) / 假屋崎吾吾 (華道家) / 甲 にしき (東京宝塚劇場支配人) / 長尾重武 (西洋美術史家・武蔵野美術大学教授)
2003年度	篠田正浩 (映画監督) / さいとうたかを (劇画作家) / 伊藤八十八 (ソニーミュージック) / 岸田夏子 (画家)
2004年度	永田 穂 (音響設計者) / 桐谷エリザベス (エッセイスト) / 植木 浩 (元文化庁長官) / 日比野克彦 (造形作家)
2005年度	押場靖志 (イタリア映画研究家) / 安部建一 (日本大学・航空研究会顧問) / 高山 博 (東京大学大学院教授) / コシノ・ジュンコ (デザイナー)
2006年度	辻 義一 (辻留 主人) / 井上章一 (歴史学者) / 橋都浩平 (小児科医) / 島田恭子 (陶芸家)
2007年度	上村淳之 (日本画家) / 舟越 桂 (彫刻家) / 田原桂一 (写真家) / 串田和美 (俳優・演出家)
2008年度	林 望 (作家・書誌学者) / 秋山 孝 (イラストレーター) / 石澤良昭 (上智大学学長) / 大林宣彦 (映画作家)
2009年度	佐藤 卓 (グラフィックデザイナー) / 三枝成彰 (作曲家) / 山下洋輔 (ジャズピアニスト) / 田中優子 (法政大学教授)
2010年度	金澤英明・溝入敬三 (バス演奏者) / 新 良太 (写真家) / アレックスカー (東洋美術・文化のコンサルタント) / 帯津良一 (医師)
2011年度	NoLi (白瀧徳盛) (ヘアメイクアップアーティスト) / 服部一志 (産婦人科 医師) / ねじめ正一 (詩人・小説家) / 山田洋次 (映画監督)
2012年度	原 研哉 (デザイナー) / 加藤久佳 (翻訳家) / 白崎容子 (慶應義塾大学教授) / 土崎 譲 (テノール歌手)
2013年度	伊藤哲郎 (元オリベッティ社) / 深澤直人 (プロダクトデザイナー) / 星野朝子 (日産自動車) / 高野行進 (ギター奏者)
2014年度	朝吹 元・根本英亮 (チェロ奏者・ピアノ奏者) / 松本零士 (漫画家) / 名和晃平 (彫刻家) / 弘中惇一郎 (弁護士)
2015年度	石川直樹 (写真家) / フルース・ヒューバナー・ジョナサン・カット (尺八奏者・ピアノ奏者) / ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト) / 内原智史・東海林弘靖・武石正宣・東宮洋美・富田泰行 (照明デザイナー)
2016年度	小西康陽 (音楽家) / 諏訪綾子 (アーティスト) / BAKIBAKI (アーティスト) / 廣村正彰 (グラフィックデザイナー)
2017年度	加藤精一 (住職) / リシャール・コラス (シャネル株式会社 代表取締役社長) / 和田 智 (カー&プロダクトデザイナー) / 川瀬佑介 (国立西洋美術館主任研究員)
2018年度	野田秀樹 (劇作家・演出家・役者) / 中塚 武 (サウンドクリエイター・シンガーソングライター) / 仲條正義・服部一成 (グラフィックデザイナー) / 齋藤精一 (クリエイティブ ディレクター)
2019年度	小松英一郎 (宇宙物理学者) / 中塚翠涛 (書家) / 佐藤岳利 (ワイス ワイス代表)
2021年度	北村明子 (ダンサー・振付家) / 和多利浩一 (ワタリウム美術館CEO) / 杉本博司 (現代美術作家) / 堀木エリ子 (和紙作家) / 本間希樹 (天文学者)
2022年度	村治佳織 (クラシック・ギタリスト) / 真板昭夫 (エコツーリズムクリエイター)

[重要注意事項] 会場への参加者は次の項目を遵守して頂きます

- ・「コロナワクチン3回接種済み(接種証明書を事前にメールにて提出もしくは当日提示[写真可])」又は「2日前以内の抗原検査で陰性であること(証明の写真を事前にメール提出もしくは当日提示)」
- ・マスクの着用 ※不織布マスク又はそれ以上の性能を有するものを着用(ウレタンマスク、布マスク、フェイスシールド等は不可)
- ・事前検温及び手指消毒 ・会場内での私語禁止 ・スマートフォンを活用した接触確認アプリ(COCOA)を積極的に活用すること

参加費：無料

会場定員：100名 (先着順 事前申込をお願い致します ※定員に達し次第申込締切)

申込方法：お申込みフォーム(下記URLもしくはQRコード)よりお申込み下さい

<https://forms.gle/gGP4Po2qaNQXqCBDA>

問合せ先：JIA 関東甲信越支部 TEL. 03-3408-8291 メール talk@jia.or.jp



東京都品川区東五反田5丁目25-19